

平成 29 年第 3 回

中部知多衛生組合議会定例会

会 議 録

中部知多衛生組合









めます。場長

場長（浜島 靖） ただいま議題となりました、認定案第1号 平成28年度中部知多衛生組合会計歳入歳出決算認定につきまして、提案理由のご説明を申し上げます。なお、事前に配付させていただきました「施設及び事業の概要 平成29年度版」につきましては、参考資料として配付させていただきましたのでよろしくお願いたします。それでは最初に、平成28年度主要施策の成果につきまして、主なものについてご説明申し上げます。お手数をおかけしますが、決算書の32ページをお開きください。これは平成28年度決算にあたりまして、その概要を取りまとめたものでございます。当組合の施設は、昭和61年に稼動して以来31年目を迎えておりまして、耐用年数を超過している設備・機器等が多く、施設全体の老朽化が進行しているとともに、汲取り便槽の水洗化等による浄化槽の普及により、し尿等の搬入性状が当初設計負荷と比較して希薄化しているため、施設運営の効率化が困難な状況となっております。こうした中、継続的かつ、安定した処理機能の確保、循環型社会に資する処理システムへの転換を目指し、前年度実施いたしました「し尿処理施設整備方針検討業務」の検討結果を基に、下水道放流方式へ改修整備するための検討を進めてまいりました。また、施設の維持管理等におきましては、前年度末で退職しました処理担当職員2名の欠員補充とともに、施設の老朽化に伴い維持補修費等が年々増加する中で、いかに合理的に施設を運転し、経費削減を図るかについて課題となっております。これらの対策といたしまして、今年度より従来の運転管理業務のみの委託からユーティリティー管理及び補修工事等を含めた包括的な委託に変更したことによりまして、組合の技術職員不足にはプラントメーカーからの技術者、有資格者の継続配置により対応し、かつ機器設備においては計画的な工事・修理等を行いつつ突発的な故障にも柔軟的に対応することができ、順調な運転を続けることができました。決算状況をみますと、歳出は3億1千600万5千335円で、前年度に比べ2千482万円余の増額となりました。これは、総務費において、組合職員1名の退職手当及び派遣職員1名が再任用短時間職員から一般技術職員に変更されたことにより、人件費が増額となったことが主な要因でございます。生し尿等の収集量は、公共下水道の面整備の進捗、接続人口の増加によりまして、引き続き減少していくものと推測いたしますが、今後も施設の効果的な運営及び維持管理を図るとともに、下水道放流方式への改修整備に向け進めてまいります。以上が平成28年度決算にあたりましての概要説明とさせていただきます。続きまして、決算の内容につきましてご説明を申し上げます。

1・2ページをお開きください。このページは、平成28年度中部知多衛生組合会計歳入歳出決算の総括表でございます。歳入決算額は、3億2千740万2千208円で、歳出決算額は、3億1千600万5千335円でございます。歳入歳出差引残額は、1千139万6千873円で、全額を翌年度へ繰越すものでございます。歳入歳出の詳細につきましては、事項別明細書と施策の概要及び成果にてご説明申し上げます。恐れ入りますが、13・14ページをお開きください。このページは、平成28年度の歳入歳出決算の事項別明細書でございます。初めに、歳入からご説明を申し上げます。1款1項1目1節 分担金は、歳出予算から2款の繰越金と3款の諸収入を差し引いた額を、投入量により各市町で按分するもので、備考欄にございますように、半田市1億1千203万8千円、常滑市1億2千961万7千円、武豊町6千354万7千円、合計3億520万2千円を分担金として各市町から納入をしていただいたものでございます。2款1項1目1節 繰越金は、備考欄にございますように前年度繰越金で、1千740万3千434円でございます。3款1項1目1節 雑入は、479万6千774円で、主なものは、備考欄の周辺整備事業費負担金の82万2千28円と、焼却灰処分費負担金の391万3千616円でございます。周辺整備事業費負担金は、長成公園の維持管理にかかった経費の総額のうち、60%を当組合が、40%を常滑武豊衛生組合が負担することとしており、平成28年度の周辺整備事業にかかった経費の40%を常滑武豊衛生組合に負担していただいたものでございます。また、焼却灰処分費負担金は、焼却灰の処分を民間委託した常滑市と武豊町の負担金でございます。その内訳は常滑市262万7千199円、武豊町128万6千417円でございます。表の一番下の段の歳入合計といたしまして、予算現額の計は、3億2千742万2千円で、調定額、収入済額はともに3億2千740万2千208円となるものでございます。続きまして、33・34ページをご覧ください。歳出につきましては、施策の概要及び成果にてご説明を申し上げます。1款1項1目 組合議会費は、目名の下段に記入してございますが、支出済額132万1千854円で、主なものとしまして、報酬及び行政調査視察費でございます。議会の開催状況等につきましては、記載の通りでございます。行政調査視察費は、右側に記入してございます、71万1千564円でございます。平成28年8月4日・5日に行政視察を実施し、記載の2か所を視察していただきました。2款1項1目 総務費の支出済額は5千516万7千211円で、主なものは、人件費5千258万3千539円で、特別職4人、派遣職員2人、職員3人を含む人件費でございます。職員福利厚生費1万3千720円は、職員の健康診断等の経費でございます。続きまして、35・36ページをご覧ください。2款2項1目 し尿処理費は、し尿処理に直接要する経費で、支出済額は2億5千951万6千270

円でございます。処理状況については、収集量等、記載の通りでございます。設備等整備費152万8千794円は、槽清掃費で槽清掃後に排出される沈砂等の廃棄物について適正に処分いたしました。焼却灰処分費391万3千616円は、焼却灰を民間にて処分する委託料とその運搬経費等でございます。常滑市分と武豊町分の116.84 tを処分いたしました。なお、半田市分は半田市で自主処分いたしました。続きまして、37・38ページをご覧ください。施設運転管理費2億5千388万6千400円は、平成19年度から施設の運転管理業務等を一部民間に委託したもので、平成28年度からは、これまでの運転管理業務のみの委託からユーティリティー管理及び補修工事等を含めた包括運転管理業務へと変更し、民間技術を活用した合理的な施設の運転及び経費削減を図りました。委託業務の内容につきましては、1 維持管理において、処理施設については、投入施設・一次二次処理施設・高度処理施設及び前処理施設等の運転管理ほかで、庁舎等管理については、電気保安、消防設備等の管理及び長成公園、周辺整備ほかでございます。2 分析業務につきましては、排出水の汚濁物質、排出ガス及びダイオキシン類などの測定を行い、その測定結果はいずれも公害防止計画値、保証値を下回っております。測定結果、内容につきましては、次に記載をしております。続きまして、39ページをご覧ください。3 ユーティリティー調達管理につきましては、施設の運転に直接必要な資材等の調達管理でございます。ユーティリティーの使用量につきましては、薬剤、燃料等、電力、用水別に記載しておりますが、し尿収集量の減少に伴い全体的に減少傾向でございます。4 補修工事等につきましては、施設の安定した運転を図るため計画的な機器の工事、点検整備、修理等を行いつつ、突発的な故障にも対応いたしました。主な工事等は、3号井戸二重ケーシング工事始め10件でございます。恐れ入りますが、17・18ページにお戻りください。3款 公債費及び4款 予備費は、ともに支出がございませんでした。表の一番下の段の歳出合計でございますが、予算現額の計は3億2千742万2千円で、支出済額は3億1千600万5千335円、不用額は1千141万6千665円となるものでございます。続きまして、8ページをご覧ください。これは、平成28年度の決算審査の意見書でございます。去る8月10日、監査委員さんのご審査をいただき、意見書をいただいておりますので、その写しを添付させていただきました。以上で、認定案第1号 平成28年度中部知多衛生組合会計歳入歳出決算認定についての提案理由の説明とさせていただきます。よろしくご審議のうえ、ご認定賜りますようお願いを申し上げます。

議長（川原和敏） 説明は終わりました。これより質疑に入ります。質疑はあ



規定により、議会の同意をお願いするものでございます。榊原純夫氏の住所、生年月日、経歴につきましては、議案に記載のとおりでございます。なにとぞ皆様方全員のご同意を賜りますようお願いを申し上げ、提案説明とさせていただきます。

議長（川原和敏） 説明は終わりました。これより、質疑に入ります。質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

議長（川原和敏） 質疑を終結いたします。これより討論に入ります。討論はありませんか。

（「なし」の声あり）

議長（川原和敏） 討論を終結いたします。これより採決を行います。同意案第5号は、原案に同意するにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

議長（川原和敏） ご異議なしと認めます。よって同意案第5号は、原案のとおり同意することに決しました。

（半田市長入場）

議長（川原和敏） 副管理者の就任あいさつをお願いします。副管理者、半田市長。

副管理者（榊原純夫） 改めまして、半田市長の榊原純夫でございます。ただ今は、中部知多衛生組合副管理者の選任につきまして、議員の皆様方のご理解を賜りまして、ご同意いただきまして、心から感謝申し上げます。副管理者として職責をまっとうし、管理者常滑市長をお助けし、誠心誠意努力する所存でございますので、皆様方の格別のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申しあげ、お礼のあいさつとさせていただきます。誠にありがとうございました。



地方自治法第 123 条第 2 項の規定により、ここに署名する。

平成 29 年 10 月 31 日

議 長 川 原 和 敏

議 員 山 本 半 治

議 員 鈴 木 一 也